

第85回所信表明質疑一覧表

R3.12.7

順位	氏名	項目	要旨	答弁
1	藤原秀樹	持続可能なまちづくり (P.5)	<p>地域の持続性確保に向けた人口減少対策について</p> <p>市民の皆様が安全・安心を実感でき、住み続けたいとなるまちづくりとは具体的にどのような取組を進めていくのか。</p> <p>①人口減少の緩和を図ってまいります。とあるが、めざすべき目標は人口減少の緩和なのか、人口増なのか。具体的な説明と目標を求める。</p> <p>②雇用の創出や移住施策などとはどのように取り組む予定か。又目標は。</p>	市長
		みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】 (P.11)	<p>都市計画道路和布郷瀬線(南北道路)の事業化について</p> <p>現在の進捗状況や具体的な手法や時期を求める。</p> <p>①現在の県や地域住民との具体的な協議状況は。</p> <p>②都市計画道路和布郷瀬線はどのような整備手法で進めていくのか。</p> <p>③住民からは第一段階 山下自転車前交差点を整備し、第二段階 日の出精肉店前までを整備し南北の交通を確保し、残りを進めていけばどうかと意見を聞くが、全て決まってからの一括整備か、できるところからやっていく整備なのか、考え方と目標と時期を求める。</p>	
2	岸本年裕	はじめに (P.1)	<p>企業誘致・市内事業所拡張などについて</p> <p>①産業構造の多重化に向けた企業誘致の実績と、市内事業所の拡張に向けた土地利用制度について問う。</p> <p>②都市部へのアクセス性とリスク回避を両立できる播磨内陸部への関心の高まりが期待できるとことは、本市だけで無く近隣市町も同様となりますが、その件に関してどのように分析されているかお尋ねします。</p>	市長
		働くみんなが元気なまち【経済】 (P.7)		

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			<p>③県などの外部組織との連携により、土地利用制度の更なる規制緩和を目指した取組とは具体的にどのようなものか、またそれにより地理的・地形的には大きな制約がどの程度解消できると考えているのかを問う。</p> <p>④誘致に向け、用地の確保にどのように取り組むのか。そのために、西脇市にも企業誘致や産業用地の確保に特化した部署をつくってはどうか。</p>	市長
3	村岡栄紀	<p>みんなで育む学びのまち【教育】(P.9)</p>	<p>就学前教育・保育（要旨）質の向上の現状と今後の展望</p> <p>①就学前教育・保育の質の向上に関しての8園の現状評価や課題、今後の施策展開について。</p> <p>②しばざくら幼稚園閉園時における転園問題について。</p> <p>③待機児童や保留児童ゼロ実現について。</p> <p>④幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続と、持続可能な方策、経営の効率化について。</p>	市長
		<p>持続可能なまちづくり(P.3)</p>	<p>誰もが健やかで幸せに暮らせる健幸都市の実現（要旨）心の豊かさ等の創出</p> <p>①市民による主体的な活動を支援し、多彩な交流を促進するとは。</p> <p>②支援される側の人ボランティア等として支援する側に回るといった施策展開は。</p>	
		<p>持続可能なまちづくり(P.4)</p>	<p>パートナーシップで進めるまちづくり（要旨）共創のまちづくりへの展望</p> <p>①市職員の「現場・スピード・連携」の浸透と実践、市民との対話に必要なコミュニケーション能力の向上について。</p> <p>②従来の仕事に加えて、地域に飛び出して行動する機会が増えることについて。</p> <p>③現場訪問によってまちづくりの課題を見つけて市政に生かすという視点について。</p> <p>④人口減少・少子高齢化時代における、共創のまちづくりを目指した市民と行政との信頼関係構築について。</p>	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
4	森脇久夫	働くみんなが元気なまち【経済】(P.7)	<p>1 農業については、新型コロナウイルス感染症の影響による需要低迷等を踏まえて、山田錦や黒田庄和牛など特産農産物の消費喚起に努めるとともに、農業人材の育成・誘致などに取組ながら持続可能な農業経営を支援していきます、とのことですが、</p> <p>①特産農産物の消費喚起についての具体的な施策</p> <p>②農業人材の育成・誘致についての具体的な施策 をお聞きしたい。</p>	市長
			<p>2 黒田庄和牛を起点とした循環型農業や酒蔵誘致による6次産業化など、本市で取り組む農業は、経済・社会・環境の調和が図られた取組として、SDGs未来都市選定の決め手となったとのことですが、SDGsのけん引役として行っていく農業における施策について2点お聞きしたい。</p> <p>①安全・安心で自然にもやさしい農業推進の具体的な施策</p> <p>②農産物の価値を高めるための具体的施策 をお聞きしたい。</p>	
5	杉本佳隆	働くみんなが元気なまち【経済】(P.7)	<p>地域資源を活用し、観光交流につなげていくこと。</p> <p>①観光交流は、幅広い分野を示す言葉であると思うが、市長が考えられている観光交流とは具体的にどのようなものであるのか、そして地域資源をどのように活用して観光交流につなげていこうと考えられているのか？</p>	市長
			<p>地場産品と製作体験と誘客の組み合わせについて具体的に問う。</p> <p>①地場産品の製作体験とは、どのような内容なのか？体験できる場所・施設についても具体的に考えられているのか？</p> <p>②市外・県外からの誘客はどのようにつなげていくのか？誘客に向けた情報発信・PR方法も含めてうかがう。</p>	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
		みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】 (P. 12)	<p>(1) 住生活基本計画では、居住誘導区域内における子育て世代向け住宅施策を盛り込むこと 住生活基本計画の取組とは ①西脇市では、どのようにして居住誘導地域に人を集めようとしているのか。 ②子育て世代向け住宅とは具体的にはどのような住宅なのか。</p> <p>(2) 人口減少に伴って増加が見込まれる空き家については、適正管理を促進するとともに、良質な物件の利活用も進めてまいります。 適正管理について ①空き家の適正管理とは具体的にどのようにされるのか。 ②良質な物件の利活用とは、空き家をどのように活用されるのか。</p>	市長
6	浅田康子	持続可能なまちづくり (P. 4)	「パートナーシップで進めるまちづくり」 ①活躍されている女性を増やしていくことがまちの元気につながると考えているとある、活躍されている女性同士の連携についての考えは ②女性の活躍を後押しする施策、市政運営に女性の視点を反映させる仕組みを取り入れとあるが、具体的な内容を問う	市長
		働くみんなが元気なまち【経済】 (P. 7)	新型コロナウイルス感染症を契機にデジタル化が進展し社会構造が大きく変化している ①コロナの影響を受け事業の転換・変革の支援を必要とする市内業者の実態は ②女性の感性を生かしたマイクロ起業とは	
		持続可能な自治体経営 (P. 13)	女性の視点を生かした施策展開を図るための、庁内横断的な検討組織とは、また設置時期を問う	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
7	藤原哲也	みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】 (P. 10)	<p>(1) 国で検討進められているこども庁の創設に関しては、子育て関係部局の窓口一元化など、国に先んじた取組を進めております</p> <p>①「市政として国より先んじた取組」とあるが取組内容を問う。</p> <p>②「野田少子化担当大臣はこども庁の創設は来年以降」と時期は、まだ、未定ですが、市政と国と一元化に差異はないのか</p> <p>(2) 子育て世帯の経済的負担の軽減に向けての所得制限の撤廃、高校3年生まで拡充した医療費助成制度をスタート</p> <p>①新たなこども医療費助成制度の詳細を問う。</p> <p>②いつから施行されますか。施行時期は。</p> <p>③高校1年生から3年生まで所得制限なしで医療費を無料にするとそれに係る費用はどれくらいになるのか。</p>	市長
8	高瀬 洋	みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】 (P. 12)	<p>(1) グリーンライフポイント制度の活用や播州織残糸のバイオエタノール化について概念が広いのもう少し具体的な説明を求める</p> <p>①グリーンライフポイント制度の対象は食、衣類、循環、移動など範囲は広いが、どのような分野から取り組む予定か。</p> <p>②播州織残糸のバイオエタノール化は平成27年度に事業化の検討調査を行ったが更に検討をする要素はどのような内容か。</p> <p>(2) マイナンバーカードの普及による市民の利便性の向上についてデジタル庁の創設など国をあげての取組が市民にどのような利便性をもたらすかについて問う。</p> <p>① 現在のマイナンバーカードの発行率と今後の目標値を問う。</p> <p>② 現在はまだカードの活用範囲は少ないが、今後はどのような活用が考えられるのか。</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
9	東野敏弘	持続可能なまちづくり (P.4)	(1) 女性の活躍を後押しする施策 「女性の活躍を後押しする施策、市政運営に女性の視点を反映させる仕組み」とあるが、具体的にどのような施策、仕組みを考えておられるのか？	市長
			(2) 市職員の「現場・スピード・連携」の浸透と実践、市民との対話に必要なコミュニケーション能力の向上 「市職員の『現場・スピード・連携』の浸透と実践、市民との対話に必要なコミュニケーション能力の向上を図る」とあるが、どのような具体的な取組をするのか？	
		みんなで育む学びのまち【教育】 (P.8)	(1) 『生きる力』を培う教育が重要 「『生きる力』を培う教育が重要です。」とあるが、これまで「学力日本一の西脇を目指す」という表現がなくなっているが何故か？また、「生きる力」を培う教育とは、どのような教育を考えているのか？	
			(2) 社会の変化を見据えた0歳から15歳までの学びの推進 「社会の変化を見据えた0歳から15歳までの学びの推進」とあるが、こども園・幼稚園・小学校・中学校の連携をどのように進めていくのか？	
10	村井正信 【総括】	持続可能なまちづくり (P.4)	「効果的な連携を生み出していくためには、市職員が・・・地域の中で行動することが重要と考えており」とあるが、「地域の中で行動すること」とは、どのような行動を想定しているのか	市長
		働くみんなが元気なまち【経済】 (P.7)	「グリーン投資等の後方支援」について グリーン投資とは、地球温暖化をはじめとする環境問題の解決に貢献する事業への投資、とある。市長の考えられている「後方支援」とは具体的にはどのような支援を指すのか。	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
		みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】 (P.11)	<p>「国道 175号西脇北バイパス早期完成」に関連して、市長の公約に「交流を生み出す国道 175号整備・周辺整備の推進」とある。国道 175号西脇北バイパスが完成し、西脇市が通過点にならないように、西脇市に多くの人に来てもらうような周辺整備と理解したが、バイパス周辺をどのように整備しようと考えているのか。</p> <p>「今年度から抜本的に再編した公共交通については、大変多くの方に利用いただいています。・・・市民のニーズを踏まえながら引き続き運行してまいります。」とある。現在5台のむすブンが運行されているが、利用度の上昇によっては来年度台数を増やすことを考えるか</p>	市長
11	坂部武美	<p>はじめに (P.2)</p> <p>みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】 (P.11)</p> <p>持続可能なまちづくり (P.4～)</p>	<p>2P 中心市街地が新たに生まれ変わろうとしている</p> <p>11P 都市計画道路和布郷瀬線の事業化についても、県や地域住民と協議しながら検討してまいります。そして、中心市街地ににぎわいを創出し、活性化を図る</p> <p>1 中心市街地をなぜ新たに生まれ変わらせようとしなければならないのか、そのための手法は</p> <p>2 和布郷瀬線の事業化は中心市街地にどのようなにぎわい、活性化をもたらすのか、事業化の手法、実施予定、事業費は</p> <p>4P 市政運営に女性の視点を反映させる仕組みを取り入れ、女性に選ばれるまちづくり、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めていく</p> <p>13P 女性の視点を生かした施策展開を図る</p> <p>1 今までは女性の視点を反映させていなかったのか、なぜ女性の視点を取り入れる必要があるのか</p> <p>2 どのような仕組み、施策を進める</p> <p>3 あえて女性に選ばれるまちづくりが必要とする理由は</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			<p>5P 高齢者、障害者等が住み慣れた地域で自分らしい生活をかなえられる地域共生社会を見据えた地域包括ケアシステムを進める</p> <p>1 誰がどのように担っていくのか。そのための支援策は</p>	市長
		<p>働くみんなが元気なまち【経済】(P.7)</p>	<p>7P 2025年の大阪・関西万博で、本市の魅力を世界に発信したい</p> <p>1 本市の魅力の何をどのように発信するのか</p> <p>2 そのための準備体制は</p>	
		<p>みんなで創るSDGs未来都市【住みやすさ】(P.12)</p>	<p>(1) 12P 播州織残糸のバイオエタノール化などの検討を進める</p> <p>1 残糸とは、繊維くずのバイオエタノール化は費用対効果から実現は難しいということではなかったのか</p> <p>2 バイオエタノール化以外ではどのようなものを考えているのか</p>	
		<p>おわりに(P.14)</p>	<p>(1) 14P上8 本市が輩出してきた人材など、多彩な魅力を子どもたちに直接伝える</p> <p>1 本市が輩出してきた人材とはどのような人たちのことか</p> <p>2 輩出してきた背景をどのようにとらえているのか</p> <p>3 今後も数多くの著名人をはじめとした人材を輩出していくためには、どのような手立てを考えるのか</p>	
12	寺北建樹	<p>働くみんなが元気なまち【経済】(P.7)</p>	<p>(1) 「農業人材の育成・誘致などに取り組みながら持続可能な農業経営を支援していきます」</p> <p>育成の具体的な手立てとは？</p> <p>何を誘致するのか？</p>	市長
			<p>「黒田庄和牛を起点とした … 」</p> <p>肥育農家の後継者の育成は可能か？また、その手立ては？</p>	
		<p>みんなで育む学びのまち【教育】(P.9)</p>	<p>(1) 「持続可能な方策、経営の効率化などについて、認定こども園の皆様とともに知恵を絞ってまいります」</p> <p>持続可能な方策・経営の効率化とは具体的に何か？</p> <p>ほぼ2年の理事・理事長任期の中で可能か？</p>	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			(2) 「保護者・地域の皆様と一緒に 最適な学習環境を整えてまいります」 答申提出後の具体的なスケジュールは？ 「保護者・地域の皆様と一緒に」 とは、具体的にどのような取組なのか？ 「最適な学習環境」の中に1クラスの 人数は入っているのか？	答弁 市長
	みんなで創 るSDGs未来 都市【住み やすさ】 (P. 12)	(1) 「子育て世帯の経済的負担の軽減に向 け、所得制限を撤廃、対象を高校3年生 までに拡大した、新たなこども医療費助 成制度をスタートさせてまいります」に ついて 新年度4月1日からスタート させるのか？	(2) 「防災対策では … 」 「自助」「共助」はあるが、「公助」 がない。なぜか？ 住民が安心して手短に避難できる場所の 確保、この場所の確保こそが「公助」の 最たるものではないか。	
		(3) 「本市の市民活動の中心的な役割を担 う地域自治協議会やまちづくり団体につ いては、その活動を支援するとともに、 地域住民の活動や交流の拠点となる施 設・機能の維持を図ってまいります。 11月26日に「芳田自治協議会」が設立さ れ、「芳田地区まちづくり行動計画」に もとづく取組が本格的にスタート。老朽 化・不便な場所の「芳田の里ふれあい 館」が活動・交流の拠点になりうるの か？		
		持続可能な 自治体経営 (P. 13)	(1) 「市内最大の一事業所として、女性が 活躍しやすい環境づくりや柔軟な働き方 を推進し … 」について 活躍しやすい環境づくり、柔軟な働き方 とは、具体的にどのようなものなのか？	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
13	高瀬弘行	働くみんなが元気なまち【経済】(P. 7)	「農業については、新型コロナウイルス感染症の影響による需要低迷等を踏まえて、山田錦や黒田庄和牛などの特産物の消費喚起に努めるとともに、農業人材の育成・誘致などに取り組みながら持続可能な農業経営を支援していきます」とあるが、具体的な米農家に対する支援策は？	答弁 市長
		みんなで育む学びのまち【教育】(P. 9)	「就学前教育・保育については、就学前教育・保育の質の向上委員会の指導助言を仰ぎながら。質の向上に取り組む・・・」等とあるが、その就学前教育・保育の担い手である保育教諭に対する処遇改善に向けた支援策について尋ねる	
			「より良い子育て環境をつくってまいります」等とあるが、その前段となる結婚支援策は？	